

令和5年度 近畿地区社会教育研究大会〔滋賀大会〕

令和5年度 滋賀県社会教育研究大会

開催要項

- 1 趣 旨 近畿各府県社会教育委員をはじめ、社会教育関係者・社会教育に関心のある方が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究の成果について交流を深め、今後の社会教育活動の一層の振興を図るとともに、時代への変化と社会のニーズに応じたこれからの社会教育のあり方について研究協議を行う。
- 2 研究主題 **地域への愛着と誇りを育てる社会教育**
- 3 開催日 令和5年9月8日（金）
- 4 主催 一般社団法人全国社会教育委員連合 近畿地区社会教育委員連絡協議会
滋賀県社会教育委員連絡協議会 滋賀県教育委員会
- 5 主管 近畿地区社会教育研究大会〔滋賀大会〕実行委員会
- 6 後援 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会
和歌山県教育委員会 奈良県教育委員会 草津市教育委員会
- 7 会場 立命館大学びわこ・くさつキャンパス（草津市野路東1-1-1）
〈全体会場〉プリズムホール
〈分科会場〉カラーニングハウスⅠ
- 8 参加対象 近畿各府県市町村社会教育委員・社会教育関係者、公民館関係者等
- 9 参加費 2,000円（資料代）
- 10 大会日程

10:00	10:45	11:15	12:15	12:25	13:30	15:30
開受 場付	開 会 行 事	記 念 講 演	閉 会 行 事	休 憩 ・ 移 動		分 科 会

10:00 開場・受付開始（プリズムホール）

.....■ 全体会 ■.....

10:45 開会行事

- ◇開会宣言 滋賀県社会教育委員連絡協議会副会長
- ◇主催者あいさつ 近畿地区社会教育委員連絡協議会会長
滋賀県教育委員会教育長
- ◇祝 辞 滋賀県知事

11:15 記念講演

講師 上田 洋平 氏

滋賀県立大学地域共生センター講師

米原市・高島市社会教育委員

演題「ここで ともに ぶじに 生きる」

12:15 閉会行事

◇次期開催府県あいさつ 京都府社会教育委員連絡協議会会長

◇閉会宣言 滋賀県社会教育委員連絡協議会副会長

12:25 【休憩・移動】

..... ■ 分科会 ■

13:30 分科会（以下のとおり：カラーニングハウスⅠ）

15:30 終了予定

*参加証等は、8月に大会事務局から各府県教育委員会を經由して各市町村教育委員会へ送付します。

11 分科会（カラーニングハウスⅠ）

第1分科会	テーマ	地域と学校の連携・協働を推進する ～大学の専門性を学びに生かす～
学校・家庭・ 地域の協働 (京都府)	報告の 要旨	各小中学校で活発に行われている地域学校協働活動におけるボランティア活動、市民が主体となって企画・開催する講座、また、市と大学が結んでいる協定に基づき、講師派遣による市民学習の支援や学生と教員の研究機会提供等の取組について報告し、今後の連携・協働について考える。
	討議の ポイント	・学校・家庭・地域の連携をすすめるために、大学などの学校との関わりを広げていくためにはどうすればよいか。 ・「学ぶ」「教える」という循環をどのように創り出していけばよいか。
第2分科会	テーマ	和歌山市における大学生と地域が連携した地域づくり —空き家活用による居場所づくりと商店街活性化の取組み
地域づくり (和歌山県)	報告の 要旨	2019年に開学した和歌山信愛大学は、地域のリーダーとなれる教育者・保育者を養成するために地域連携科目を充実させた。今回は、大学の授業の一環にて、地域住民や市民団体と連携しながら大学周辺の商店街活性化や空き家を利用して子ども食堂等の居場所づくりを進めた3年間の実践を取り上げて報告する。
	討議の ポイント	・大学や学校が地域コミュニティの中で果たすべき役割とは何か。 ・空き家の増加や商店街のシャッター街化など中小都市で生じている課題をどのように解決できるか。 ・地域の多様な人々・団体が連携・協働して地域共生社会を創るために求められることは何か。
第3分科会	テーマ	青少年教育のいま、そして未来の社会教育とは ～兵庫県内の取り組みから～
青少年教育 (兵庫県)	報告の 要旨	青少年育成団体の職員から見た、歴史ある青少年団体の衰退や青少年施設の閉鎖など青少年教育を取り巻く現状や課題および県内におけるユースワークの実践（青少年の居場所づくり）について報告するとともに、これからの時代の変化に対応する社会教育の在り方を展望する。
	討議の ポイント	・いまの若者に対して社会教育は何ができるのか。 ・青少年教育の担い手をどう育成するのか。

第4分科会	テーマ	学び合いから広がる地域のネットワーク ～大人同士の関係作りからアプローチする家庭教育支援～
家庭教育支援 (大阪府)	報告の 要 旨	受容共感・褒める・励ますことを大切にし、大人同士が共に学び合い、共に成長するネットワーク作りを行う、親まなび会「ホッとスマイル」の活動を報告する。常に学びを深め、仲間同士が育み合い成長し続ける支援者の姿を通して、次世代へのモデルとなる家庭教育支援について展望する。
	討議の ポイント	・行政や他団体との繋がり、連携・支援のかたち作りの重要性を考える。 ・支援の質やコミュニケーション能力を高める上で、個々の支援者が日頃から心掛け、子どもの健やかな成長を促すため保護者と共有すべきことは何か。
第5分科会	テーマ	～愛着と誇りの地域（自治会）へ～ 子どもたちの言動が地域（自治会）を変えた！
人権教育 (奈良県)	報告の 要 旨	Aさん（小学生）の言動が周りの子どもたちを変え、その変容が住民の意識変革の“起爆剤”になった。その結果、日常生活を人権の視点から見直そうとする機運が高まり二つのボランティアグループが生まれた。 この誕生過程と活動に社会教育委員として、どのように関わっていったのか報告する。
	討議の ポイント	・社会教育委員は地域（生活基盤）でどのような位置に立つのか。 ・地域の構成員である子どもたちの思いや願いをまちづくりにどのように反映し、参画させるのか。その際に果たす社会教育委員の役割とは…。

*この研究大会につきまして「サマー・エコスタイル」を実施しますので、ノー上着、ノーネクタイについての御理解・御協力くださいますようお願いいたします。

*この研究大会では、全体会について、手話通訳者による情報保障を行います。

12 会場案内等



《公共交通機関でお越しください》

- 立命館大学びわこ・くさつキャンパス
・JR南草津駅で下車、東口へ移動し、近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「松ヶ丘五丁目」行き、「県立長寿社会福祉センター」行きに乘車、約20分（運賃230円）
- 南草津駅と会場間のアクセスについては、**「近江鉄道バスロケーションシステム」**ホームページでご確認ください。



《会場内は、許可された車両以外の進入は禁止》

- 会場周辺の民間商業施設駐車場や路上等には絶対に駐車しないでください。
駐車される場合は、南草津駅周辺等の有料駐車場をご利用ください。

13 参加申込

◇ 参加者は、次の「参加申込票」に参加費（2,000円）を添えて、6月30日（金）までに各市町村教育委員会に提出してください。

また、参加者の昼食のために弁当の斡旋はいたしません。大学内生協等の飲食店等をご利用ください。

◇ 各市町村教育委員会は「参加申込票」及び参加費を取りまとめて、7月7日（金）までに各府県教育委員会生涯学習・社会教育主管課宛てに送付してください。

◇ 各府県教育委員会は、参加を取りまとめ、参加申込総括表（別様式）を7月14日（金）必着で大会事務局宛てに送付してください。参加費については、大会事務局が指定する銀行口座に振り込んでください。振込手数料については、申込者でご負担いただきますようお願いいたします。

なお、参加費については、天候不順等による中止時も含め、参加申込み後は返金しません。欠席の方の資料は、市町村単位で大会当日受付にて代理の方が必ず受領してください。

◇ 宿泊につきましては、各参加者で会場近隣の宿泊施設等をご予約下さい。

令和5年度近畿地区社会教育研究大会[滋賀大会]参加申込票

(ふりがな) 名 前	所属名	
	職 名	
希望分科会 (分科会番号を記入)	第1希望	
	第2希望	
大会参加方法	1 公共交通機関 2 公用車 (いずれかを○で囲んでください) ※構内への許可車両以外の進入はできません。	
配慮が必要なことが ありましたらお書き ください。	盲導犬同伴、車いすを利用 など	

* 「所属」は、市町村名、課名等を記入してください。

* 「職名」は、社会教育委員、社会教育課長、社会教育主事等を記入してください。

* 「希望する分科会」は1～5の分科会番号を記入してください。なお、会場の都合等により第2希望となる場合もありますので、あらかじめ御了承願います。

* 「大会参加方法」は、該当の番号に、○印を記入してください。

* 公共交通機関をご利用ください。会場（大学）構内は許可車両以外の進入は認められていません。近隣商業施設等の駐車場には絶対に駐車しないでください。

* 当日の午前6時の時点で、「滋賀県南部」に特別警報または暴風警報が発令されている場合は、大会を中止とします。

令和5年度近畿地区社会教育研究大会[滋賀大会]事務局
(近畿地区社会教育委員連絡協議会事務局)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 地域・家庭教育係内
電 話 077-528-4654 F A X 077-528-4962